

健康モデル・生活づくり・環境調整の視点から見た

依存問題 基礎講座

“プログラム”中心の支援から“人”中心の支援へ

第6回

2025年

12月7日(日)

対象 依存の問題の支援に携わる(携わりたい)方
(依存問題がある本人・家族向けではありません)

海外のカジノには、のめりこみ対策のひとつとして「自己排除プログラム」があり、日本のぱちんこでも「自己申告・家族申告プログラム」として導入されています。講師の実際の運用の経験から、ぱちんこから遠ざけるだけでは本質的な問題が解決しないケースなど、事業者と地域の支援機関が連携して支援する必要性が見えてきています。

「自己申告・家族申告プログラム」の実例と日本のぱちんこと海外のカジノで行われている取り組みを紹介します。それらを踏まえ、地域連携について一緒に考えましょう。

Zoom勉強会

ぱちんこの「自己申告・家族申告」とは何か？
～「つながり」が創る地域連携を見据えて～

講師：飯田 崇寛さん（株式会社マルハン東日本カンパニー／適正娯楽推進担当）

Zoom勉強会の時間

13:30～15:30（13:20からZoom会議室を開きます）

参加費

無料

参加方法

申込みフォームからお申込みが必要です
2025年12月2日（火）締切（定員約40名）

当勉強会ホームページから

<https://problemgambling.namaste.jp/>

QRコードから

保健・福祉・
法律等の
支援者は
こちら→



娯楽を
提供する
事業者等は
こちら→



1. 各自お申し込みください（複数人まとめて申込みできません）
2. 2025年12月4日頃にZoomのURLを送信します。

注：申込みのない方にZoomのURL等を教えることは固くお断りします。

主催：依存の問題の支援に携わる人たちの勉強会

協力：特定非営利活動法人 リカバリーサポート・ネットワーク

協力：東京パチンコボランティア基金

問合わせ先

TEL 048(796)7630（浦和まはろ相談室） E-mail problemgambling-jccg@jcom.home.ne.jp